


C 快適な衣服と住まい

項目	C(1) 衣服の着用と手入れ
事項	ア 衣服の働きが分かり、衣服に関心をもって日常着の快適な着方を工夫できること。 イ 日常着の手入れが必要であることが分かり、ボタン付けや洗濯ができること。
評価規準の設定例	関心意欲態度 ア 衣服の働きや日常着の着方に関心をもち、気温や季節の変化、生活場面に応じた着方をしようとしている。 イ 日常着の手入れに関心をもち、衣服を大切に扱い、気持ちよく着るために手入れをしようとしている。
	創意工夫 ア 衣服の保健衛生上の働きや生活活動上の働きを基に、場面に応じた日常着の着方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 イ 日常着を点検し、課題を見付け、気持ちよく着るための手入れについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。
	技能 イ ボタン付けができる。 手洗いを中心とした洗濯ができる。
	知識理解 ア 衣服の保健衛生上の働きが分かり、気温や季節の変化に応じた着方について理解している。 衣服の生活活動上の働きが分かり、生活場面に応じた着方について理解している。 イ 衣服を気持ちよく着るために手入れが必要であることが分かり、ボタンの付け方や手洗いを中心とした洗濯の仕方について理解している。
小⇄中の関連	【中学校】 C(1)ア 衣服と社会生活とのかかわり、目的に応じた着用や個性を生かす着用の工夫 C(1)イ 衣服の計画的な活用や選択 C(1)ウ 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ
指導内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">衣服を着用する意味を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな生活場でどんな衣服を着用しているか話し合おう。 ・ 夏服と冬服を比較しよう。(布地, 開口部の形状, 着る枚数などの比較) ・ 体育着を調べよう。(布地の伸縮性, 吸水性を調べる。) </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">C(2)「快適な住まい方」イと関連を図ることも考えられる。</p> <p style="text-align: center;">暑い季節, 寒い季節それぞれについて, 快適な住まいと関連付ける。</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">衣服の適切な着方考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な場面を設定し, 気象条件や活動内容にあった着方について話し合おう。 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">日常着の手入れの必要性とその方法について考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボタンの取れた衣服を見て, 気付いたことを出し合おう。 ・ 洗濯の必要性と洗濯の仕方を実験を通して考えよう。 (汚れが付いたばかりの物と時間が経過した物の吸水性, 汚れの落ち方の比較, 汚れの種類による落ち方の比較, 水洗いと洗剤を用いた場合の比較) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">洗濯については, D(1)「物や金銭の使い方と買物」と関連させたり, D(2)「環境に配慮した生活の工夫」の学習に発展させたりすることが考えられる。</p> </div>
活動例	

<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<p style="text-align: center;"></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>日常着の手入れをしよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>C(3)「生活に役立つ物の製作」の学習と関連を図ることも考えられる。学習の場を変えて繰り返し学習することにより定着を図ることも可能。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>・ボタン付けをしてみよう。 ・洗濯の実習をしよう。(手洗いを中心とした実習) (洗濯物や汚れの点検, 洗う, すすぐ, 絞る, 干すなどの基本的な作業を工夫して行う。)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>たたんで収納はC(2)「快適な住まい方」アと関連付ける。</p> </div>
<p>安全指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボタン付けをする場合は、針や糸切りばさみなどの安全な使い方について指導する。(特に糸を引くときに、針先を周りの人に向けないようにする。) ・洗濯機を使う場合は、ぬれた手でプラグに触らない、完全に止まってから、洗濯物を取り出すことなどに気を付ける。(電気洗濯機は脱水に使用したり、手洗いと比較したりする程度に扱う。)
<p>家庭・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での洗濯調べ(洗濯の工夫をインタビュー) ・家庭での手洗いの実践
<p>言語事項</p>	<p>日常着 布地 手入れ 洗濯 手洗い 洗う すすぐ 絞る 脱水 干す</p>
<p>発展的な学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニンヒドリンによるたんぱく質汚れの検出 ・洗剤の種類(布地による洗剤の違い)

【参考】

特定の課題に関する調査(技術・家庭)について

中学校技術・家庭科についての学力調査を実施

【調査の概要】

- 調査対象学年／中学校第3学年
- 調査実施日／平成19年10月9日～11月13日
- 調査実施学校数及び生徒数／抽出校約500校約1万6千人
- 調査内容・調査方法／

- 内容① 食生活中心<ペーパーテスト> 食生活<実技テスト>
- 内容② 衣生活中心<ペーパーテスト> 衣生活<実技テスト>
- 内容③ 幼児理解中心<ペーパーテスト> 幼児理解<ビデオ映像を用いたペーパーテスト>

■調査結果 洗剤の使用に関する問題

- 洗剤の使用について、「使用量のめやすの量にして洗濯するとよい」を選ぶ問題の正答率約80%に対し、2倍の量の洗剤で洗濯することが適切はでない理由として、「汚れの落ち方はほとんど変わらない」を選ぶ正答率は約30%。
- 洗剤の量による汚れの落ち方の違いを観察実験するなど、体験的に理解させる指導や環境への影響を考えさせる指導の工夫。

特定の課題に関する調査は、中学生が対象の調査であり、指導改善も中学校に向けられたものではあるが、学習内容を考えると、小学校の指導との関わりが大きい。多い量の洗剤を使っても、汚れの落ち方にほとんど変わらないことを実験・観察などをして理解できる工夫を、小学校の授業の中で行いたい。

C 快適な衣服と住まい

<p>項目</p> <p>事項</p>	<p>C(2) 快適な住まい方</p> <p>ア 住まい方に関心をもって、整理・整頓や清掃の仕方が分かり工夫できること。 イ 季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、快適な住まい方を工夫できること。</p> <p>(内容の取扱い) (2)のイについては、主として暑さ・寒さ、通風・換気及び採光を取り上げること。</p>
<p>評価規準の設定例</p> <p>関心意欲態度</p> <p>創意工夫</p> <p>技能</p> <p>知識理解</p>	<p>ア 整理・整頓や清掃に関心をもち、身の回りを快適に整えようとしている。 イ 季節の変化に合わせた生活の仕方に関心をもち、快適な住まい方について考えようとしている。</p> <p>ア 身の回りを点検し、課題を見付け、整理・整頓や清掃の仕方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 イ 季節の変化に合わせた住まい方について課題を見付け、自分なりに快適な住まい方について考えたり、工夫したりしている。</p> <p>ア 身の回りの物の整理・整頓ができる。 汚れの種類や汚れ方に応じた清掃ができる。</p> <p>ア 身の回りの物の整理・整頓の仕方について理解している。 汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方について理解している。 イ 季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、快適な住まい方について理解している。 (・自然を生かした住まい方 ・暑さ・寒さへの対処の仕方 ・通風や換気の仕方 ・採光の工夫)</p>
<p>小⇄中の関連</p>	<p>【中学校】 C(2)ア 住居の基本的な機能 C(2)イ 安全な室内環境の整え方、快適な住まいの工夫</p>
<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>身の回りの整理・整頓をしよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>D(2)「環境に配慮した生活の工夫」と関連を図ることも考えられる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・机の中やロッカーの中を見て、気が付いたことを話し合おう。 ・整理・整頓の必要性とそのポイントについて話し合おう。 ・不用品やごみの始末の仕方を話し合おう。 <p>(4Rや商品についているマークにも目を向ける。)</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>身の回りの汚れを調べ、きれいにしよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・教室のどこにどのような汚れが付いているか調べよう。 (セロテープや布に汚れをうつし取る。) ・ごみや汚れの影響について話し合おう。 ・家庭での気になる汚れやその解決方法を調査し、発表し合おう。 ・校内で汚れの気になる場所を探し、クリーン計画を立て実践しよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A(2)「家庭生活と仕事」と関連を図ることも考えられる。</p> </div> </div>

<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<div style="text-align: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>快適な住まい方を考えよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいの働きを考えよう。 ・昔の人の生活の知恵を調べよう。 ・暖かい住まい方，涼しい住まい方について話し合おう。 (線香の煙の動きを観察する。) ・照度計を使って部屋の明るさを調べよう。 ・部屋を明るくする方法を考えよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>C (1)「衣服の着用と手入れ」ア，D (2)「環境に配慮した生活の工夫」との関連を図ることも考えられる。 理科の第3学年，第4学年における日なたと日陰，空気と温度に関する学習内容や，体育科の第3学年，第4学年における健康によい生活に関する学習内容との関連を図るように配慮する。</p> </div>
<p>安全指導</p>	<p>暖房機の安全な扱い方</p>
<p>家庭・地域との連携</p>	<p>住まい方の工夫のインタビュー</p>
<p>言語事項</p>	<p>整理・整頓 清掃 通風 換気 採光 照明 暑さ 寒さ 4 R (リフューズ，リデュース，リユース，リサイクル)</p>
<p>発展的な学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不用品を活用して清掃用具を作る。 ・環境を考えた住まい方について調べる。(太陽光発電，グリーンカーテン)

【 参 考 】

小学校，中学校，高等学校における住生活の重点

小学校


暑さ，寒さ，通風・換気及び採光に重点をおいた室内環境の整え方

中学校


安全に重点をおいた室内環境の整え方

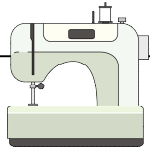
高等学校

住生活の文化に重点をおいた室内環境の整え方



C 快適な衣服と住まい

<p>項目</p>	<p>C(3) 生活に役立つ物の製作</p> <p>ア 布を用いて製作するものを考え、形などを工夫し、製作計画を立てること。 イ 手縫いや、ミシンを用いた直線縫いにより目的に応じた縫い方を考えて製作し、活用できること。 ウ 製作に必要な用具の安全な取扱いができること。</p> <p>(指導計画の作成) 学習の効果を高めるため、2学年にわたって取り扱い、平易なものから段階的に学習できるように計画すること。</p>
<p>評価規準の設定例</p>	<p>関心意欲態度 ア 身の回りの生活に役立つ布を用いた物の製作に関心をもっている。製作に必要な材料や用具等を準備し、見通しをもって製作しようとしている。 イ 手縫いやミシン縫いに関心をもち、目的に応じた縫い方で製作し、その楽しさや活用する喜びを味わっている。</p> <p>創意工夫 ア 家庭生活での布の活用について見直し、製作する物やその製作計画について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 イ 手縫いやミシンを用いた直線縫いにより、目的に応じた縫い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 製作した物を自分の生活で活用し、改善点を考えたり、自分なりに工夫したりしている。</p> <p>技能 イ なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどができる。 ミシンを用いて直線縫いをすることができる。 目的に応じて手縫いやミシンを用いた直線縫いで製作することができる。 ウ 製作に必要な用具の安全な取扱いができる。</p> <p>知識理解 ア 製作に必要な材料や用具が分かり、製作手順について理解している。 イ なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどの縫い方について理解している。 ミシンの基本的な操作が分かり、ミシンを用いた直線縫いの仕方について理解している。 ウ 製作に必要な用具の安全な取扱いについて理解している。</p>
<p>小⇄中の関連</p>	<p>【中学校】 C(3)ア 布を用いた物の製作、生活を豊かにするための工夫</p>
<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<p>布について調べよう</p> <p>・身の回りにある布製品を探そう。 ・触ったり、折ったり、光に透かしたり、ほぐしたり、引っ張ったりして、布のよさを見つけよう。</p> <p>針と糸を使ってみよう</p> <p>製作にあたっての支援例</p> <p>・裁縫箱に入っている物を調べ、名称と使い方を知ろう。 ・玉どめ、玉結びの仕方を知り、練習しよう。 ・名前の縫い取りをしよう。 ・なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどの縫い方を知り、練習しよう。 ・作りたいものを決め、手縫いで作品を作ろう。</p> <p>・実物の提示 ・実物投影機の活用 ・教師の師範 ・製作の順序に応じた標本 ・試用用の教材 ・ICT機器の活用(動画)</p> 

<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">ミシンを使おう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミシンの使い方を調べ、動かしてみよう。(直線縫い) (出し方, しまい方, 持ち運びの仕方, プラグの扱い方, 上糸のかけ方, 下糸の巻き方, 下糸の入れ方・出し方, 縫い始め, 縫い終わりの仕方, 返し縫いの仕方, 縫う方向の変え方, 縫い目の大きさの調整方法, 糸調子の合わせ方など) ・手縫いとミシン縫いの比較をし, それぞれのよさを見付けよう。 </div> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>身の回りの生活に役立つ物を製作しよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活の中でどのように布製品が活用されているか話し合い, 製作するものを考えよう。 ・製作するものを紙で作り, 形や大きさ, 作り方を考えよう。(縫いしろ, ゆとりの必要性 縫う手順など) ・製作計画に沿って作ろう。 ・出来上がった作品をお互いに見合おう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>C(1)「衣服の着用と手入れ」, C(2)「快適な住まい方」と関連させるとともに, A(3)ア「家族の触れ合いや団らん」と関連させることも考えられる。</p> </div> </div>
<p>安全指導</p>	<p>慎重な針の扱い, はさみの安全な使い方や手渡し方, 火傷や電源に留意した機器の扱い, ミシンの移動や出し入れ</p>
<p>家庭・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭にある布の活用 ・製作時にゲストティーチャーとして来てもらう。 ・製作した作品へのコメントの記入
<p>言語事項</p>	<p>ゆとり 縫いしろ 手縫い なみ縫い 返し縫い かがり縫い 糸端 玉結び 玉どめ 上糸 下糸 針目 しごく 糸こき 布目 みみ 三つ折り 二つ折り 布を裁つ</p>
<p>発展的な学習</p>	<p>不用になった衣服などを活用したリサイクル作品の製作</p>

【参考】

「生活に役立つ物の製作」作品例 <静岡県内の小学校で製作されている物>


5年


ナップザック トートバック 小物入れ ティッシュケース ペンケース エコバック ワッペン
給食用布巾 花布巾 ピンクッション 筆入れ ナプキン ランチョンマット エプロン 巾着袋
クッション 名札 ウォールポケット ティッシュボックスカバー 手さげ袋 ブックカバー
パソコンカバー キーホルダー マスコット お弁当袋 しおり 雑巾 給食袋 ボディーバック
マスコット ファイルカバー 眼鏡入れ 体操着袋 枕カバー リコーダー入れ コースター

6年

エプロン エコバック 巾着袋 ティッシュカバー ウォールポケット コースター ペンケース
給食袋 ペットボトルケース コーヒーメーカーカバー ゲーム機カバー クッション 手さげ
鍋敷き リサイクルクッション お弁当袋 雑巾 ナップザック 花布巾 ランチョンマット
防災頭巾 リュックサック トートバック 巾着袋 体操着袋 学校のテレビのカバー 箸入れ
ラジカセカバー 作業台の脚カバー ストラップ アームカバー 鍋つかみ 机カバー 抱き枕
枕カバー 給食用テーブルカバー CDカセットカバー お盆カバー 配膳台カバー のれん
CDケース 学級の救急袋 トイレトペーパーケース 座布団 ブックカバー マスコット
布カレンダー ポシェット シューズ袋 いすカバー

C 衣生活・住生活と自立

項目	C(1) 衣服の選択と手入れ	
事項	<p>ア 衣服と社会生活とのかかわりを理解し、目的に応じた着用や個性を生かす着用を工夫できること。</p> <p>イ 衣服の計画的な活用の必要性を理解し、適切な選択ができること。</p> <p>ウ 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れができること。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px;"> <p>(内容の取扱い)</p> <p>ア (1)のアについては、和服の基本的な着装を扱うこともできること。(1)のイについては、既制服の表示と選択に当たっての留意事項を扱うこと。(1)のウについては、日常着の手入れは主として洗濯と補修を扱うこと。</p> </div>	
評価規準の設定例	関心意欲態度	<p>ア 衣服と社会生活との関わりに関心をもち、時・場所・場合に応じた衣服を着用しようとしている。</p> <p>ウ 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れに関心をもち、洗濯や補修の課題に取り組もうとしている。</p>
	工夫創造	<p>ア 目的に応じた着用や個性を生かす着用について考え、工夫している。</p> <p>イ 目的に応じた衣服の適切な選択について、収集・整理した情報を活用して考え、工夫している。</p> <p>ウ 衣服の材料や状態に応じた洗濯や補修について考え、工夫している。</p>
	技能	<p>イ 既制服を選択するために必要な情報を収集・整理することができる。</p> <p>ウ 衣服の材料や汚れ方に応じた方法で日常着の洗濯ができる。補修の目的と布地に適した方法で衣服を補修することができる。</p>
	知識理解	<p>ア 衣服の社会生活上の機能について理解している。</p> <p>イ 衣服の計画的な活用の必要性を理解している。既制服の表示と選択に当たっての留意事項について理解している。</p> <p>ウ 洗濯の要点と方法について理解している。 (・衣服材料の手入れに関わる性質 ・洗剤の働きと種類 ・電気洗濯機を用いた洗濯の特徴 ・汚れ方に応じた洗い方) 補修の目的と布地に適した方法について理解している。</p>
小⇔中 関連	<p>【小学校】</p> <p>C(1)ア 衣服の働きと快適な着方の工夫</p> <p>C(1)イ 日常着の手入れとボタン付け及び洗濯</p>	
指導内容 活動例	<div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f7fa; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>自分らしい着方を考えよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォーム、各職業の制服等を中心に衣服の社会生活上の機能について考える。(職業を表したり、行事などによって衣服や着方にきまりがあったりすることなど) ・自分たちの学校の制服の着方について話し合ったり、ゲストティーチャーに制服の着こなしについてアドバイスをしてもらったりする。 ・様々な場面を想定し、時・場所・場合にふさわしい着方の工夫を考える。 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f7fa; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>衣服の働きを考えよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分に似合う洋服の色を探す活動を通して、個性を生かす着用について考える。 ・私服を持ち寄り、どんな組み合わせ方があるか小グループで考える。 </div>	

<p>指導内容</p> <p>活動例</p>	<p>衣服の計画的な活用と選択について考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ちの衣服を調べ、よく着るものとそうでないものについて、理由を話し合う。 ・着ていない衣服の活用方法について考える。 ・既製服の選び方について話し合う。既製服の表示について調べる。 <p>日常着の手入れをしよう</p> <p>中学生が日常着として着用することの多い綿、毛、ポリエステルなどを取り上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常着に使用されている衣服材料について調べる。 ・吸水性、吸湿性、防しわ性などの性質について実験を行う。 ・洗剤の働きについて実験を行う。 ・衣服の材料に応じた洗剤の種類について知る。 ・衣服の材料や汚れに応じた洗い方を知る。 ・洗濯機を用いた洗濯の仕方を理解し、実習を行う。 ・ドライクリーニング、ブラシかけ、収納などについて調べたり実践したりする。 ・まつり縫い、ミシン縫いによるほころび直し、スナップ付けの実習を行う。
<p>安全指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンかけを実践する場合は、高温であることを知らせ、取扱いに十分注意する。 ・手縫い、ミシン縫いなどを行うときは、それぞれの用具の正しい使い方について触れる。
<p>家庭・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯機を使った洗濯、アイロンかけなどの実践を家庭で行う。 ・浴衣の着方をゲストティーチャーに習う。
<p>言語事項</p>	<p>TPO 個性 浴衣 和服 取扱い絵表示 組成表示 寸法 リフォーム 補修 綿 毛 ポリエステル 防しわ性 吸水性 吸湿性 合成洗剤 せっけん 弱アルカリ性 中性 ブラシかけ まつり縫い スナップ 型くずれ 織物 編物</p>
<p>発展的な学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の民族衣装について調べる。 ・焼津「魚河岸シャツ」について調べる。 <p>通気性抜群。手ぬぐい生地で作った魚河岸シャツ</p> 

【参考】

まつり縫いができたのは半数未満 —中3対象の「特定の課題に関する調査」結果—

【出題内容】 <H19 国立教育政策研究所による全国規模の技術・家庭科についての学力調査>

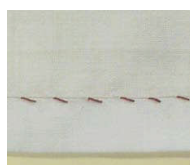
- ・糸の扱い方（糸の取り方・玉結びの仕方・玉どめの仕方）
- ・まつり縫いの縫い方
- 衣服の補修・製作の基礎的な技能として、まつり縫いを適切に行うことに課題
- ・まつり縫いの正しい縫い方を選ぶ問題の正答率は約 80%
- ・衣服の補修・製作の基礎的な技能として、まつり縫いが正しくできた生徒の割合は 46%

指導改善

- まつり縫いなどの基礎的な技能の習得とともに、実生活に必要な補修の場面に応じた対応を考えさせる指導の工夫が必要




(表)



(裏)

C 衣生活・住生活の自立

項目	C(2) 住居の機能と住まい方	
事項	ア 家族の住空間について考え、住居の基本的な機能について知ること。 イ 家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。	
	<div style="background-color: yellow; padding: 5px;"> (内容の取扱い) イ (2)のアについては、簡単な図などによる住空間の構想を扱うこと。 </div>	
評価 規 準 の 設 定 例	関 心 意 欲 態 度	ア 自分や家族の住空間と生活行為との関わりについて関心をもって学習活動に取り組んでいる。 イ 安全で快適な室内環境に関心をもち、整え方や住まい方の課題に取り組もうとしている。
	工 夫 創 造	イ 室内環境について課題を見付け、調査・観察・実験などを通して、安全で快適な整え方や住まい方について考え、工夫している。
	技 能	
	知 識 理 解	ア 住居の基本的な機能について理解している。 イ 安全で快適な室内環境の整え方と住まい方に関する具体的な方法について理解している。(・家庭内事故の防止や自然災害への備え ・室内の空気調節 ・音と生活との関わり)
小⇔中 関 連	【小学校】 C(2)ア 住まい方への関心、整理・整頓及び清掃の仕方と工夫 C(2)イ 季節の変化に合わせた生活の大切さ、快適な住まい方の工夫	
指 導 内 容 活 動 例	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 中学校では、安全に重点を置いた室内環境の整え方について取り扱う。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 各活動において、生徒のプライバシーに十分配慮する。 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 住居の役割を知ろう </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家の中の生活行為をイメージし、住居の基本的な機能について知る。(風雨、寒暑などの自然から保護する、心身の安らぎと健康を維持する、子どもが育つ基盤としての働きなどがある。) ・住宅に関する鳥瞰図などの簡単な図を使い、住空間と生活行為との関わりを考える。 ・モデルの住居について、どのような住空間の使い方があるかを話し合う。 </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 安全な室内環境について考えよう </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体験やチャイルド体験などをするこことで、お年寄りや幼児の立場から家の中の安全を見直す。 ・家庭内で起こる事故について知り、その防ぎ方などの対策を考える。 ・バリアフリー、ユニバーサルデザインなどについて調べる。 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> </div> </div>	

	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">住居の地震対策について考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災や近年、静岡県内で起きた地震について資料などを基に話し合い、地震への備えの必要性について考える。 (※資料…静岡県防災センターから地震に関するパネル、VTR等の貸し出し可) ・住居の地震対策について調べたことを発表し合う。 ・自分の家の安全点検を行う。 <p style="text-align: center;">快適な室内環境について考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化学物質、一酸化炭素、カビ、ダニなどによる室内空気の汚染について知り、快適な室内環境を整えるための工夫を考える。 ・騒音計などを使った計測により、音と生活について考える。
安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体験やチャイルド体験などをするときには、けがをしないよう事前の指導を十分行う。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での防災対策について調べたり、授業で考えたことを家庭で実践したりする。 ・地域の防災課の方を招き、話を聞く。
言語事項	<p>鳥瞰図 プライバシー バリアフリー ユニバーサルデザイン 化学物質 シックハウス症候群 ダニ 騒音 自然災害 防災</p>
発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいの防犯対策について考える。 ・住まいの火災防止の対策について考える。

【参考】

<学習指導要領における防災教育に関する記述>

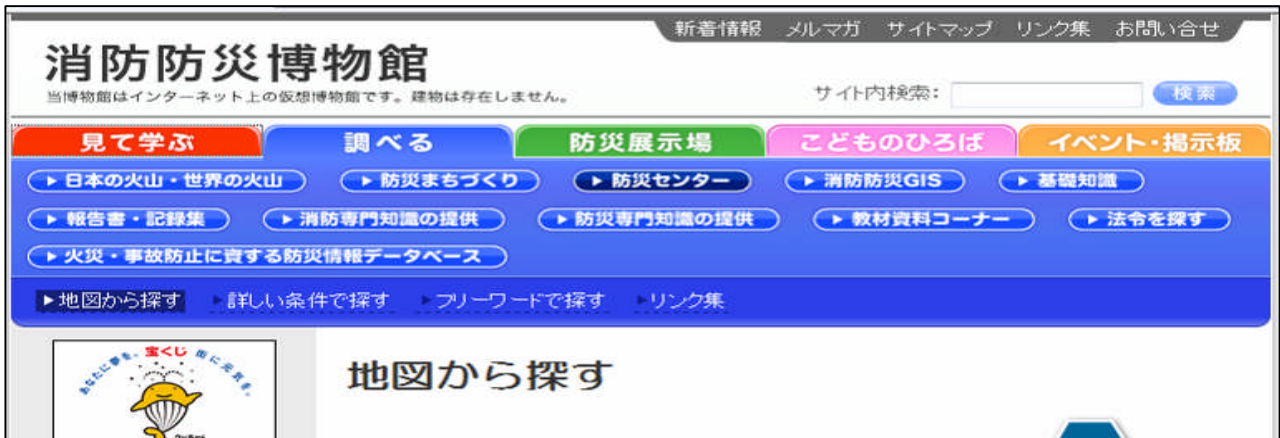
C 衣生活・住生活と自立

(2) 住居の機能と住まい方について、次の事項を指導する。

- イ 家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。


<防災に関するサイトの一例>

消防防災博物館は、インターネット上の博物館で、各地区にある防災センターを調べたり、防災に関する情報データベースを見たりすることができます。



C 衣生活・住生活の自立

項目	C(3) 衣生活・住生活などの生活の工夫	
事項	<p>ア 布を用いた物の製作を通して、生活を豊かにするための工夫ができること。</p> <p>イ 衣服又は住まいに関心を持ち、課題をもって衣生活又は住生活について工夫し、計画を立てて実践できること。</p> <p style="background-color: yellow;">(内容の取扱い)</p> <p>ウ (3)のアについては、(1)のウとの関連を図り、主として補修の技術を生かしてできる製作品を扱うこと。</p>	
評価規準の設定例	関心意欲態度	<p>ア 布を用いた物の製作に関心をもって取り組み、自分や家族の生活を豊かにしようとしている。</p> <p>イ 自分や家族の衣生活又は住生活をよりよくすることに関心を持ち、課題を主体的に捉え、製作や調査などの計画と実践に取り組もうとしている。</p>
	工夫創造	<p>ア 衣生活や住生活を豊かにするための製作品を考え、製作計画や方法について自分なりに工夫をしている。</p> <p>イ 自分や家族の衣生活又は住生活について課題を見付け、その解決を目指して製作や調査などの計画を自分なりに工夫している。 製作や調査などの実践の成果と課題についてまとめたり、発表したりしている。</p>
	技能	<p>ア 安全で能率よく、布を用いた物の製作をすることができる。(・目的に応じた縫い方・用具の安全な取扱い)</p>
	知識理解	<p>ア 布を用いた物の製作に関する知識を身に付けている。(・材料と用具の選択 ・製作手順 ・目的に応じた縫い方 ・用具の安全な取扱い)</p>
小⇔中 関 連	<p>【小学校】</p> <p>C(3)ア 形などの工夫と製作計画</p> <p>C(3)イ 手縫いやミシン縫いによる製作・活用</p> <p>C(3)ウ 用具の安全な取扱い</p>	
指導内容 活動例	<p style="background-color: #e0f7fa; border: 1px solid black; padding: 5px;">生活を豊かにする物を製作しよう</p> <p style="background-color: #e0f7fa; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">作業見本、作業VTR等を準備し、個への支援ができるように配慮する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・製作するものを考え、製作計画を立てる。 ・計画に従って、製作を行う。 ・作品の発表会をする。(製作の目的、製作を振り返っての反省・感想、作品への思いなどを簡単なレポートにまとめて発表する。) ※言語活動の充実 </div> <p style="background-color: #e0f7fa; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">※実習で扱う題材について<布を用いた簡単な衣服や小物の製作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成後に活用することにより、自分や家族の生活が豊かになるような物を設定する。その際、生徒が製作の目的を明確にもつことができ、生徒の個性や工夫が生かせるように配慮する。 ・C(2)のイや「A家族・家庭と子どもの成長」の(3)のイ、「D身近な消費生活と環境」の(2)の学習との関連を図り、題材を設定することも考えられる。 	

	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>A (3)エ, B (3)ウ, C (3)イについては生徒の興味・関心に応じて1又は2事項を選択して履修させる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f0ff; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 60%; text-align: center;"> <p>【選択】衣生活または住生活の課題と実践</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 90%; background-color: #fff9c4;"> <p>衣生活又は住生活を見直す→課題を見つける→計画する→実践する→評価する→改善する</p> </div> <p><課題の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・着用されなくなった衣服を他の衣服に作り直す, 再利用 ・自分や家族の衣服の洗濯や補修など ・安全に生活する視点から, 家の中で危険な箇所について調査し, 事故を防ぐ手だてとなるものを製作したり, 防災に必要な物を備えたりすることなど
安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ミシンや縫い針, 裁ちばさみ, アイロンなど製作に使用する用具について使用上の注意を十分行う。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・出来上がったものを家族や地域の方に贈る。 ・保護者や地域の方に授業中のミシンの補助をお願いする。
言語事項	<p>まち針 針山 裁ちばさみ 糸切りばさみ アイロン しるしつけ チャコペンシル チャコペーパー ルレット ミシン みみ わ 三つ折り縫い</p>
発展的な学習	

【参考】

「布を用いた物の製作」の作品例<静岡県内の中学校で製作されている物>

エコバック ハーフパンツ・イージーパンツ・カーゴパンツ等 Tシャツ 法被 マイクロファイバークリーナー 箸袋 ペットボトルホルダー お弁当風呂敷 巾着 ブックカバー 小物入れ おもちゃ ティッシュボックスカバー ハンガー ランチョンマット 布の絵本 トイレットペーパーホルダー クッション ペンケース 等

※様々な物が製作されていますが, C (3)アは, 製作することが最終目的ではなく, 布を用いた物の製作を通して, 生活を豊かにするための工夫ができることが指導事項です。何を作ると自分の生活が豊かになるのか考えることが大切です。